

総務委員会

2018年12月7日

【2018年度】総務委員会 実績報告

1. 総務委員会

1. メンバー

- ・ 委員長： 木下 誠(Banco MUFG Brasil)
- ・ 副委員長：秋山 雄一(新日鐵住金ブラジル)

小西 良一(Banco MUFG Brasil)

1. 活動方針

- ・ 会議所全委員会活動の調整。諸活動・行事の推進
- ・ 各種日程調整、事務全般の円滑化等、事務局の後方支援
- ・ 年2回（2月、8月）の業種別部会長シンポジウム開催(企画戦略委員会と共催)
- ・ 安全対策に関する活動推進。安全対策セミナー開催
- ・ 必要に応じた会議所定款、ポリシー、内部規定の見直し及び整備
- ・ 他の委員会に属さない事項のフォロー

1. 安全対策チーム

1. メンバー

- ・ リーダー：竹森 良平（損保ジャパン日本興亜）
- ・ セミナー担当：岩渕 一郎（三井住友海上）
- ・ サイト担当：吉田 茂則（東京海上保険）
- ・ 総務委員：井戸 謙人（Banco MUFG Brasil）

1. 活動方針

- ・ 会議所基本方針に沿って、会員のために有益な安全対策に関する情報をサンパウロ総領事館と連携し発信する。

1. 活動内容

- ・ 会員向け安全対策セミナーの開催
- ・ 会議所サイト上の安全生活情報の定期的見直し

- ・ サンパウロ総領事館の邦人向け安全対策に関わる活動のサポート

1. 2018 年 実績報告

1. 2018 年上期 業種別部会長シンポジウム開催(3 月 1 日/企画戦略委員会と共催)

- ・ 一般含め計 200 人以上が出席。テーマ「2017 年の回顧と 2018 年の展望」、副題「今求められる新たな視点は」にて全 11 部会が発表を実施。
- ・ 景気回復が数字にも表れ、実感できる状況になっていることを実感。新技術等の新たな視点・着眼点でチャレンジしていく方向性を確認。
- ・ また、引き続き商工会議所・領事館・企業が一丸となって課題解決に向けた要望を日伯両政府に提言する事の重要性を確認。

1. 2018 年下期 業種別部会長シンポジウム開催(8 月 23 日/企画戦略委員会と共催)

- ・ マクソウドプラザにて 210 人が参加。テーマ「2018 年上期の回顧と 2018 年下期の展望」、副題：『大統領選を直前に控えて～変化の時期への準備と戦略は』にて全 10 部会が発表を実施。
- ・ 川邊純子 城西大学副学長を特別ゲストに、在外日本人商工会議所の活動について主にアジアを中心に講演を頂いたもの。
- ・ 大統領選挙に向け不透明な状況下、ブラジルは忍耐の時期にあると捉える一方、ブラジルのポテンシャルの高さを再確認したもの。

1. 安全対策セミナー開催(9 月 24 日)

- ・ 総務委員会安全対策チーム主催にて安全対策セミナーを開催、約 50 名が参加。
- ・ 前半は原田医務官に「医療・感染症対策」についてお話を頂き、菊田領事に「サンパウロの治安情勢と安全対策」について講演を頂く。
- ・ 感染症予防・犯罪被害の予防・犯罪にあった場合の対処について、例を用いながら説明。質疑応答も活発に行われ、治安に対する心構えを引き締める良い講演会となった。

1. 政策対話委員会労働 WG グループとの安全対策について会合を実施

- ・ 2018 年 11 月 12 日、「企業による駐在員・家族の安全対策」をテーマに政策対話委員会労働 WG グループの会合に総務委員会の安全対策チームが参加する形で開催。赴任時、住宅、車両、出張者等の安全対策について、メンバー間で事前にアンケート調査を行い、活発な意見交換会を実施。

- また、菊田領事にもご参加頂き、各項目(セミナー/マニュアルの有無・住居・移動等)について、各企業の対策や、あるべき姿について議論を実施。

1. 部会編成について

- 9月21日の常任理事会にて、定款に記載する最低会員数10社に満たない部会の発生を背景に、現存する部会の編成・統廃合及び其れに付随する理事数枠についての見直しについて議論を開始。
- 2019年1月末までに会員各企業の情報整理を行い、見直しの方法やスケジュールについては今後検討を進めていく予定。